

## 2 「障害者週間」連続セミナー

入場  
無料

日時 令和2年12月5日(土)～6日(日) ▶1日目 10:00～17:30  
▶2日目 10:00～15:30

会場 有楽町朝日スクエア 主催 各団体  
(有楽町マリオン11階)

### 1日目 12月5日(土)

1

特定非営利活動法人カラーユニバーサルデザイン機構

▶<http://www.cudo.jp/>

10:00

TEL:03-6206-0678 e-mail: support@cudo.jp

▼

なぜ人間の社会は、人間の多様な色覚に対応してないのか

11:30

英国の科学者ジョン・ダルトンが産業革命の中期に「色に関する奇妙な事実」を発表してから220年が経過している。生まれつき人の色の見え方が異なるのは、疾病でなく人間の進化の結果生じた多様性であることがわかった。情報デザインに色を使うなら、より多くの人にわかりやすくするのが当然なはずだ。もしそうになってないなら何が問題でどうすれば良いのかを考える。

2

公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会

▶<https://www.jsrpd.jp/>

12:00

TEL:03-5273-0601 FAX:03-5273-1523 e-mail: soumu@dinf.ne.jp

▼

マルチメディアデージー図書の利用による読みの困難を持つ子どもへの有効な支援の実例と今後について

13:30

-国連、持続可能な開発目標(SDGs)の誰も取り残されない社会の実現に向けて-

協会より読みの困難がある児童生徒向けにマルチメディアデージー教科書を製作・提供。昨年度の利用者は約1万2千人。副読本もデージー版の読み物を製作・提供開始した。そこで、国連、持続可能な開発目標(SDGs)の誰も取り残されない社会の実現に向けて、デージー図書の有効活用事例や個別のニーズへの対応の必要性等を専門家と意見交換を行う。

3

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

▶<https://www.jeed.or.jp/>

14:00

TEL:043-213-6203 FAX:043-213-6556 e-mail: hiroba@jeed.or.jp

▼

発達障害者の雇用を促進するために～若年求職者への支援を考える～

15:30

発達障害のある若年求職者への支援に焦点をあて、当事者自身の障害理解や気づき、専門的支援を受ける過程での大学側のサポート、また、職場適応面の課題や対応などをご紹介します。発達障害のある方の今後の支援や雇入れ等の方策について参加者とともに考えます。

4

一般社団法人日本発達障害ネットワーク

▶<https://jddnet.jp/>

16:00

TEL:03-6721-7817 FAX:03-6721-7818 e-mail: office@jddnet.jp

▼

強度行動障害の状態にある方、その家族への支援について

17:30

強度行動障害の支援について取組みを行っている障害児支援事業所や障害福祉サービス事業所、学校や家族などの関わり、背景に健康管理面の問題がある場合の「かかりつけ医」の協力などの環境をどう整えていくのが良いか、又「強度行動障害」に変わる新しい表現のしかたがないかなどのテーマについてディスカッションを行う。